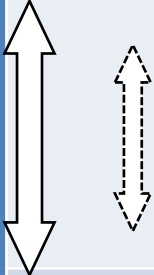
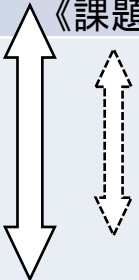


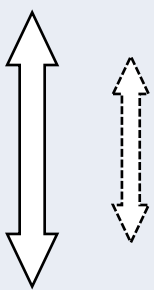
6 必須事項略案モデル (小3)

年組	小3年	教科	国語	指導者	
単元・題材	こまを楽しむ				
ねらい	説明文における文章構成について、「問い」に対する「答え」を見つけ、分かりやすく図表にまとめる活動を通して、段落相互の関係に気付かせる。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[読む能力]「問い」と「答え」を捉え、段落相互の関係を考え文章を読んでいる。 (ノート・図表)				
展開	【めあて】	「問い」に対する「答え」を見つけながら、段落を表にまとめよう			
	《課題》				
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章全体の「問い」を確認し、「答え」を探す ・探した内容を確認し合い、グループで表にまとめる ・全体交流 			
	《まとめ》				
	【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・説明文の構成は表にまとまると分かりやすく整理できる ・著者が分かりやすく説明が伝わるよう順番を考えている 			

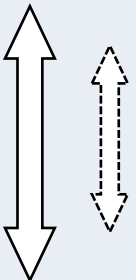
6 必須事項略案モデル (小3)

年組	小3年	教科	算数	指導者	
単元・題材	くり上がりがあるかけ算の筆算				
ねらい	十の位にも百の位にも繰り上がりがあるかけ算の筆算の仕方を、既習の繰り上げの方法と関係付けることによって、説明できるようにする。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[数学的な考え方]2位数に1位数をかけて繰り上がる場所の理由を考えている。(ノート・発表)				
展 開	【めあて】	43×6の筆算の答えの出し方を説明しよう			
	《課題》	筆算で繰り上がりの場所はなぜそこなのかな			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習との違いを意識し、個人で筆算方法を考える ・繰り上げた理由をノートに考える ・グループ、全体で交流する。 			
	《まとめ》	十のまとまりも十個で百になるので、百の位に繰り上がりをおく			
	【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・一の位の繰り上がりと同じように1つ次の位になる。 ・〇〇さんの説明は、既習と比較し分かりやすかった。 			

6 必須事項略案モデル (小3)

年組	小3年	教科	理科	指導者	
単元・題材	太陽の動きと地面の様子を調べよう				
ねらい	太陽の1日の動きを、記録板の1日の影にライトを重ねていく活動を通して、予想や仮説をもとに説明させる。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[科学的な思考・表現]ライトの動きと太陽の動きを関連させ、それらについて予想や仮説を持ち、表現している。(ノート・発表)				
展 開	【めあて】	太陽の1日の動きを調べよう			
	《課題》	ライトと太陽の動きから予想されることは何かな			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録板の影と重なるようにライトを動かす ・影の方向、長さからライトと太陽の位置を確認する ・太陽の動きをノートにまとめ、班・全体で協議する 			
	《まとめ》	太陽は、東の低い所から登り、南の高い所を通過して西の方に沈む。			
	【振り返り】	・影が長くなったり、短くなったりする理由がわかった			

6 必須事項略案モデル (小3)

年組	3・4年	教科	地球未来科(総合)	指導者	
単元・題材	院内の石橋 発見隊				
ねらい	院内の石橋のよさを、個人の思った理由をもとに話し合い、KJ法を使って整理することを通して、多面的な視点で捉えさせる。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[思考力・判断力・表現力]院内の石橋のすごい所をグループで話し合いながら、KJ法に位置づけまとめることができる(ホワイトボード・観察)				
展 開	【めあて】	院内の石橋のすごい所を考えよう			
	《課題》	院内の石橋のすごい理由は何かな			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えた理由をグループで交流する ・出された意見をKJ法でホワイトボードに整理する ・全体交流 			
	《まとめ》	すごさは数・人・作り方・材料・歴史・自然などがあり、それぞれに応じた理由がある。			
	【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・理由を聞いて、院内の自然を生かしていることがわかった ・石橋のために自分たちができることを考えていきたい。 			